

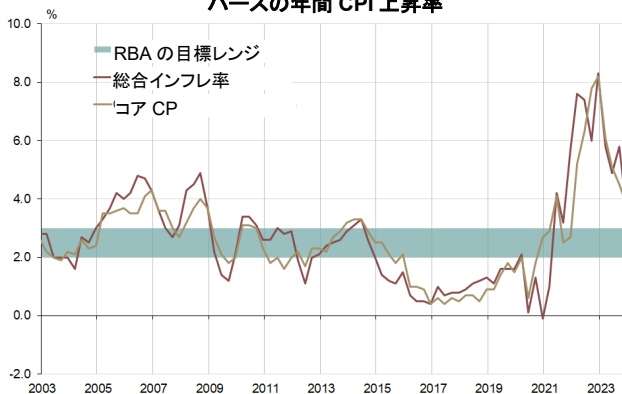
### 今月の西オーストラリア州関連データハイライト

- 第 4 四半期のパースの消費者物価指数(CPI)は電気料金の補助金の終了を理由に 1.5%上昇したものの、年間インフレ率は 3.6%と、本土の州都の中では最も低い数値となった。
- 西オーストラリア州の 12 月の小売売上高は 3.8%減少し、年間成長率は 2.4%に低下した。
- 西オーストラリア州の 12 月の雇用者数は 5,700 人減少し、失業率は 0.2 ポイント上昇して 3.9%となった。
- 12 月の住宅承認件数は 7.9%増加し、前年同月を 15.1%上回った。

### 西オーストラリア州の第 4 四半期の消費者物価指数

- 2023 年第 4 四半期のパースの CPI は 1.5%上昇したものの、年間総合インフレ率は第 3 四半期の 5.8%から低下して 3.6%となった。
- 第 4 四半期に CPI が上昇した主要因としては、2023 年 7 月に導入された家庭向け電気料金の補助金の第 1 弾が終了し、電気料金が 56.7%上昇したことが挙げられる。この上昇は、2023 年 12 月に第 2 弾が導入されたことで部分的に相殺された。全体として、電力価格指数の上昇は当四半期のインフレ率に 0.7 ポイント寄与した。
- 当四半期のインフレ率に寄与したその他の主要因としては、持ち家としての新築住宅の購入費用が 5.6%上昇したこと(寄与度 0.4 ポイント)や、増税に伴いタバコ価格が 7.0%上昇したこと(同 0.2 ポイント)が挙げられる。
- 住宅(賃料、購入費用、メンテナンス、公共料金)を除く当四半期の CPI 上昇率はわずか 0.3%であり、前年同期比では 2.8%だった。
- 食品およびエネルギーを除く第 4 四半期のコア CPI は 1.0%上昇し、年間インフレ率は第 3 四半期の 4.8%から低下して 3.7%となった。

パースの年間 CPI 上昇率



資料 : ABS

パースの年間 CPI 上昇率(住宅を除く)



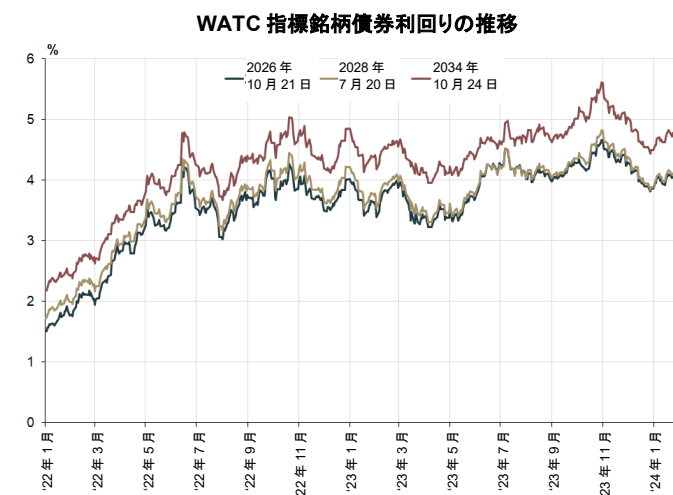
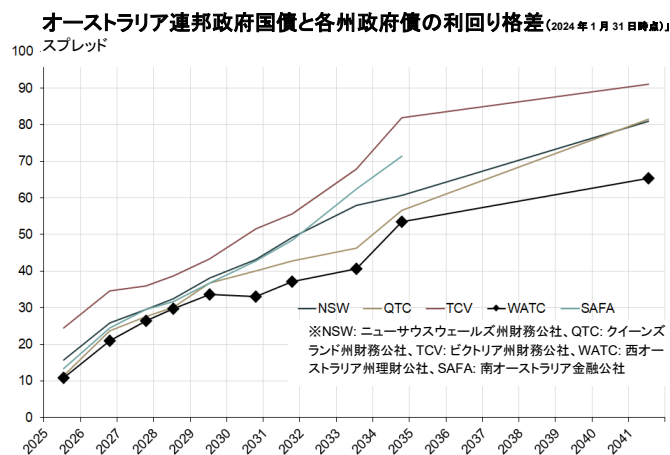
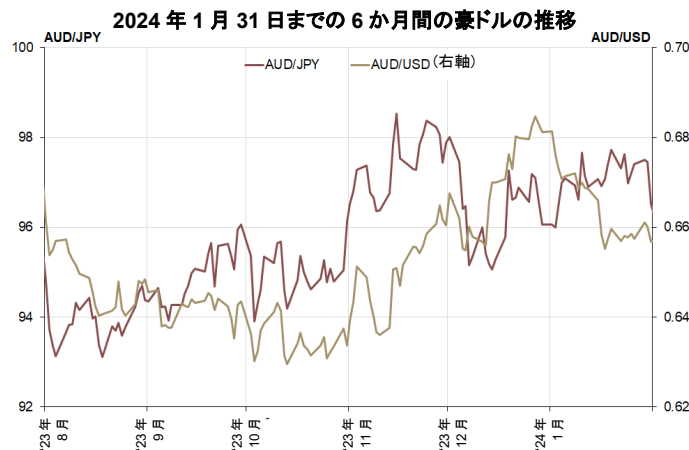
| オーストラリア金利 (%) |      |         | 為替と株価   |                |
|---------------|------|---------|---------|----------------|
| RBA 政策金利目標    | 4.35 | (0 pt)  | AUD/USD | 0.6568 (↓3.6%) |
| 90 日銀行手形      | 4.35 | (↓1 pt) | AUD/JPY | 96.51 (↑0.5%)  |
| 連邦政府 3 年国債    | 3.57 | (↓4 pt) |         |                |
| 連邦政府 10 年国債   | 4.01 | (↑6 pt) | ASX200  | 7681 (↑90 pt)  |

### 市場概況

- 1 月は RBA 金融政策会合は開かれなかった。
- オーストラリア国債利回りは、1 月前半は世界の利回りと連動して上昇したものの、米連邦公開市場委員会 (FOMC) が会合後に発表した声明文で、協議内容が追加利上げの必要性よりもむしろ適切な利下げ時期に移ったことが明らかになると、1 月後半には低下した。オーストラリアのインフレ率が予想を下回ったことも、オーストラリア国債利回りへの下押し圧力が高まる原因となった。
- 豪ドルは、主に円安を理由に、1 月に日本円 (JPY) に対して 0.50% 上昇した。他の主要通貨に対しては下落し、対米ドルでは 10 月以来、初めて月間ベースで下落した。
- 1 月のオーストラリア株式市場は 3 か月連続で上昇し、ASX 200 株式指数は月間で 1.2% 上昇して史上最高値を更新し、取引を終えた。

| WATC 指標銘柄債券の利回り  |                        |                              |
|------------------|------------------------|------------------------------|
| 満期               | 利回り<br>2024 年 1 月 31 日 | AGS スプレッド<br>2024 年 1 月 31 日 |
| 2024 年 7 月 23 日  | 4.21 (↑1 pt)           | +7 pt (↓6 pt)                |
| 2025 年 7 月 23 日  | 3.98 (↓2 pt)           | +11 pt (↓10 pt)              |
| 2026 年 10 月 21 日 | 3.83 (↓3 pt)           | +21 pt (↓3 pt)               |
| 2027 年 10 月 21 日 | 3.83 (↓2 pt)           | +27 pt (↑3 pt)               |
| 2028 年 7 月 20 日  | 3.88 (0 pt)            | +30 pt (↑4 pt)               |
| 2029 年 7 月 24 日  | 3.99 (0 pt)            | +34 pt (↑4 pt)               |
| 2030 年 10 月 22 日 | 4.15 (↑1 pt)           | +33 pt (↓3 pt)               |
| 2031 年 10 月 22 日 | 4.28 (↑4 pt)           | +37 pt (↓2 pt)               |
| 2033 年 7 月 20 日* | 4.40 (↑6 pt)           | +41 pt (↓3 pt)               |
| 2034 年 10 月 24 日 | 4.55 (↑6 pt)           | +54 pt (↑5 pt)               |
| 2041 年 7 月 23 日  | 4.95 (↓1 pt)           | +65 pt (↑2 pt)               |

スプレッドは最も近いオーストラリア連邦政府債に対するもの。\* グリーンボンド。



この資料に含まれるいかなる見解、判断、結論、予測、予想、見積りも、西オーストラリア州理財公社に提供され、同公社が信頼できると確信している情報に依拠して作成されたものです。しかし、同公社はそうした情報の正確性を保証するものではありません。よって、いずれの提案も誠実になされるものとはいえ、あくまでも各々の判断を下す上での材料として提供されるものであり、特定事案に対する専門的な助言に代わるものとするを意図されたものではありません。この資料でなされる提案の採否を判断する前に、各々の特定のニーズや状況について西オーストラリア州理財公社とご検討いただくことを強くお勧めします。